

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

プライムデイリーフーズ株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県東広島市志和町冠2516-2

(3) 業種

調理パン・惣菜製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、令和__1__年度を基準年度とし、令和__5__年度から令和__9__年度までの__5__年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実 排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = $((b) - (a)) / (a) \times 100$ 削減量の対基準年度比(e) = $((a) - (d)) / (a) \times 100$

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **売上高(百万円)**

[illegible]

※ 削減率(c) = ((b)-(a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	LPガスによる排出量は、前年比ベースでは排出量で▲10.1%、原単位で▲13.5%。	・ボイラー蒸気バルブ等エコジャケット設置 ・ガス、蒸気関係で未使用の場合には元栓を閉じてしまう様に徹底 ・蒸気、温水管の保温実施 ・蒸気漏れ箇所の早期修繕の徹底 ・ガス(蒸気) 使用量の大きい過熱蒸気オープン蒸気噴射高さを改良することにより蒸気使用量の削減
2	電気使用量の削減	電力による排出量は、前年比ベースでは排出量で▲3.5%、原単位で▲7.2%。	・蛍光灯からLED灯照明へ変更 ・不要電灯の消灯、未使用機器の電源オフの徹底(フロア内でもブロックで区切れるように照明スイッチを配列変更する) ・空調機(室内外)のフィルター定期清掃の実施 ・空調温度の適正化 ・コンプレッサ吐出圧管理 ・エアリー漏れ箇所の早期修繕の徹底 ・空調室外機の日除け設置
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組(環境価値の活用等)

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			